

大阪府 SDGs 推進本部（第 2 回）議事概要

日時：平成 31 年 2 月 14 日（木）13：25～13:45

ところ：大阪府庁本館 特別会議室（大）

【議事概要】

（山口政策企画部長）

- ・平成 30 年 4 月の本会議の設置以降、各部局において、各種イベントにおける啓発活動や、各種計画への SDGs の反映、SDGs に関連した事業の実施等、主体的に取り組みを進めて頂いており、感謝申し上げます。
- ・昨年 11 月に大阪・関西万博の開催も決まり、SDGs 先進都市として、今後の進め方について認識を一つにするため、本日はお集まりいただいたところ。
- ・議事の詳細については、事務局から説明する。

（本屋企画室長）

- ・私の方から、資料 1 の「大阪府の SDGs に関する取組み」、資料 2 の「今後の進め方」について、順次説明させていただく。
- ・資料 1、これまでの取組について、まずは、府民向けの普及啓発として、展示会の開催や、各部局の主催する各種イベントにおける啓発活動を実施。
- ・また、庁内・市町村職員の理解促進のため、大学教授等を招いた勉強会を実施し、毎回 100 名程度、計 3 回開催。これと併せて、市町村ブロック会議での啓発も実施。
- ・そうした中、各部局の主体的取組も行われており、21 世紀の新環境総合計画など各種計画への SDGs の反映、中小企業向けのセミナー開催等 SDGs に関連した事業等を実施。
- ・また、それらと並行して、課題を把握して次の取組につなげるというところで、庁内部局、市町村、先進自治体、有識者へのヒアリングを実施してきたところ。部局や先進自治体では、一定取組は進めているが今後どうしていくか悩んでいるとのこと。
- ・有識者のヒアリングでは、SDGs の 17 個のゴールを全て網羅する必要はない、強みを伸ばすという観点が必要、ターゲットを絞った取組みを進めていくことが重要、大阪府であれば、万博を強みとして活用していくべき、環境分野の取組みがきっかけという自治体が多い、教育も重要、などのご意見を頂戴している。
- ・次に資料 2 について、これまでの到達点の整理をさせていただいており、普及啓発については一定進んでいるが、更なる理念の理解促進が課題。庁内部局の主体的取組については、各種計画への反映や SDGs に関連した事業といった取組みを進めているが、部局によって、多少、濃淡があり、次の取組に踏み出せていないという課題がある。
- ・大阪・関西万博の開催も決定した中で、さらに SDGs の取組みを加速させるために、「さらなる理念の理解促進に向けた啓発活動の継続・強化」、「各部局の取組みの拡大」、

そして、「大阪がめざす先進都市の姿を明確化し、新たな取組の創出」というのが今後の方針。

- ・ 今後は、関係部局のみなさまにも参画いただきながら、めざす姿の検討に向けて有識者ワーキンググループを設置し、めざす姿やゴールの絞り込み、具体的目標や進捗管理方法といったところを議論していきたい。詳細については、後日開催予定の幹事会にて説明をさせていただくので、各部局の皆様にもご協力をよろしくお願いいたします。
- ・ なお、これまでの取組の詳細については、参考2の資料に記載があるので、ご参照いただきたい。

(山口政策企画部長)

- ・ ご意見・ご質問がある方がいらっしゃいましたら、お願いしたい。

(岡本府民文化部長)

- ・ 府民文化部で実施する事業の多くが、SDGsの取組みそのものと認識している。10番の「人や国の不平等をなくそう」では、はるな愛さんを招いて講演会を開催するなど、LGBTの理解促進に努めている。また、12番の「つくる責任、つかう責任」では、消費生活センターにおいて、持続可能な生産消費形態にも資するため、消費者相談や事業者への指導等を実施しているほか、16番の「平和と公正をすべての人に」では、ピース大阪においてSDGsのパネル展示を実施した。
- ・ このように多くの取組みを実施しているが、本日の配付資料には記載されていないので、今後は、網羅的に記載していただくようお願いしたい。

(本屋企画室長)

- ・ 説明は省略してしまったが、資料の参考2の15ページに、各部の取り組み等を、一行の紹介ではあるが、ご指摘のあったLGBTのイベントや人権のイベントについては記載している。いろいろやっていただいていることは理解している。

(竹内副知事)

- ・ 今、岡本部長が説明したように、SDGsの目標は単独で成り立っているわけではなく、それぞれに相互に関係している。そのため、部局横断的に取り組んで欲しいし、行政だけでできる取り組みではない。今は、官民連携や包括連携協定もあるので、民間と協力して取り組んで欲しい。
- ・ 他の先進事例があるが、大阪がSDGs先進都市を目指すのであれば、普通の先進都市では駄目。万博のサブテーマでSDGsを取り入れた以上、国連はSDGsの達成を2030年にしているが、万博開催の2025年にSDGsが達成された姿を見せる必要がある。そのためには、取り組みを促進させる必要があるが、2025年時点での目標・姿を明確にした上で、遡って今、何をしなければならないかを管理しなければならないと思う。

(山口政策企画部長)

- ・まさにご指摘があったように、万博は SDGs が達成された姿を目指しており、ある意味、世界へ向けて約束をしているようなものであり、しっかりと取り組んでいく。そのためにも、市町村や企業の取り組み等ともタイアップしてやっていかなければならない。また、各部での取り組みは進んでいるものの、2025 年の達成に向けて、まだまだ到達点は先にある。府民の認知度も 18%程度であり、改めて全庁体制で取り組んでいきたい。

(濱田副知事)

- ・今、どのくらい進んでいるのか指標がないと、このように会議をやっても評価が難しい。17 の目標はかなり行政と重なるものがある。SDGs の進捗を測るものについて、議論をして、示していく必要がある。
- ・17 の目標のなかでは、役所の仕事そのものをしっかりやっていくものも多く、そこは行政でカバーされる。その上で、民間セクターの方で、本来の活動のなかで、SDGs に資する取組を進めてもらうことが重要。環境部門の ISO 認証において、認証を得た企業が環境問題に熱心だと評価されるように、SDGs についても民間主導でしっかりやっているものについて、認証や表彰のような仕掛けができないか、関係者と協議してみるのもひとつの手ではないかと思うので検討していただきたい。

(山口政策企画部長)

- ・指標は今後の先進的な姿を決めるなかで、どういうものがあるのか、色々な測り方があるので、しっかりと調査して検討していきたい。

(竹柴環境農林水産部長)

- ・環境農林水産部では、部局運営方針や新環境総合計画の中で、各項目を 17 のゴールに結び付けて、どれに貢献しているか整理している。今度の新環境総合計画の見直しも、その観点に基づいて行う方針。今、濱田副知事が説明された民間に取り組んでいただくことについても、民間とともに取り組む事業と 17 のゴールの結び付けができていけば、それを拾い上げて、その取り組みがどれだけ増えているかという進捗管理が可能になるかもしれない。
- ・また、報道提供する際には、どのゴールに結び付いているか表示しており、このような取り組みを徹底していけば、徐々に整理ができてくるのではないかと思う。その中で、民間と連携しているものを集約するのもひとつの手ではないかと考えている。

(山口政策企画部長)

- ・最後に、知事からまとめの一言を頂戴したい。

(大阪府知事)

- ・ みなさんご承知のとおり、万博の誘致活動の中でも、「いのち輝く未来社会」の実現は、国連の SDGs の達成と重なるもので、大阪が世界のトップランナーになる、と掲げてきた経過がある。2030 年に国連が目標とするものを、万博をきっかけとして、2025 年には大阪にあると、そういう姿を見せなければならないと思う。
- ・ 来年度前半までに、政策企画部を中心に、有識者を交えて、大きな方向性を示す予定にしているが、先ほど濱田副知事からもあったように、「今どこまで到達できているか」ということが無いと、ゴールを設定するのは難しいと思うから、17 のゴール 1 つ 1 つについて、府庁の中でどこまで到達できているのかを、有識者に示して、ゴールを決めてもらうのが重要だと思う。
- ・ 例えば、「ジェンダーの平等」の実現については、次の議会で人権条例を見直すわけで、そこは一步前進していると思うが、ゴールは何で、大阪は今どこまで来ているのか、というのを示したうえで、有識者に取りまとめてもらいたいと思う。
他方で、「安全な水とトイレ」については、大阪だけでできる話ではなく、国が世界に貢献する部分。大阪府内でみると、ほぼ安全な水とトイレは出来上がっているわけで、我々大阪が出来ているところについては、深い議論はいらないのではないかと。
- ・ 今、我々が置かれている SDGs のゴールに到達するまでの経過、「大阪はここまで来ている」というところを押さえたうえで、ゴールはこれだと示していく。政策企画部にまとめてもらいたいと思うが、各部が、各項目の現状、取り組んでいることを、横ぐしを刺して取りまとめて、2025 年時点で、「世界の 2030 年の目標はこの姿」というものを、万博で見せてもらいたいと思う。

(山口政策企画部長)

- ・ 引き続き、SDGs の推進にあたって、各部局の協力をお願いしたい。
- ・ 以上をもって、平成 30 年度第 2 回大阪府 SDGs 推進本部会議を終了する。

【以上】